

2017年8月9日

茨城県知事 橋本 昌 様

茨城県教育長 小野寺 俊 様

取手市の中学3年生が自殺した問題で  
県の新たな調査委員会設置についての申し入れ

日本共産党茨城県議会議員

山中たい子

江尻 加那

上野 高志

「2015年11月に取手市中学3年生の生徒が自殺した問題で、県は4日、自殺の原因を調べる新たな調査委員会を県知事の下に設置すると明らかにした」旨が報じられています。この問題の根底には、取手市・取手市教育委員会が、ご遺族との間の信頼を大きく失墜させていることがあります。県はご遺族に心を寄せて、以下の点に努めることを求めます。

記

- 一、第三者委員会委員の選定は、ご遺族の意見を尊重し決定すること。
- 一、第三者委員会に出された情報は、可能な限りご遺族に伝えること。報告書を作成する際には必ずご遺族の意見を反映すること。
- 一、事件当時のクラス生徒をはじめ、教職員なども「支援を要するもの」ととらえ必要な支援をおこなうこと。

以上